

平成27年度

島根大学大学院生物資源科学研究科修士課程（第1次）

農林生産科学専攻

入試問題

【筆記試験】

注 意

1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。

2 問題紙 1ページ，解答用紙 2枚である。

指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

3 解答は、解答用紙に清書すること。

4 問題紙は、持ち帰ること。

共通問題（必須，全員解答しなさい）

問1

我が国の中山間地域において，農業または林業が直面している課題とその要因を説明しなさい。

選択問題（必須，以下の問2から問5の中から1問選択，全員解答しなさい）

問2 以下の問2-1～問2-3の中から1問を選択し，答えなさい。

問2-1

地球温暖化に伴う高温ストレスが作物に及ぼす影響について，具体的な作物名をあげ，その作物の生育や品質に対して高温ストレスが及ぼす影響とその影響を回避するための方法を述べなさい。

問2-2

作物において無菌培養が行われる目的を二つあげ，それぞれの方法について例示して説明しなさい。

問2-3

作物の各器官は，シンクまたはソースの二つに大別される（シンク・ソース理論）。まず，シンクまたはソースに該当する器官を一つずつあげなさい。次に，シンクとソースのそれぞれの役割とその関係性を説明しなさい。

問3

植物において生成されるファイトアレキシンについて説明しなさい。

問4

林業や森林生態系への影響が問題となっている野生動物をあげ，問題となっている影響とそれに対して必要な対策について述べなさい。

問5

我が国の農業経営における法人化の意義と課題について，具体例をもとに説明しなさい。